



夢の本棚へ

発行所：松居直コレクション
プロジェクト
代 表：金戸 美紀予
事務局：石川県小松市
小馬出町10-3
空と子ども絵本館
☎ 0761-23-0033
bookrin@city.komatsu.lg.jp

【活動方針】①絵本の楽しさを伝える〈親子読書の奨励〉②絵本の歴史を学び、進むべき方向を考える〈絵本文化の研究〉
③市が所有する知的財産として、次世代に正しく伝える〈絵本文化の継承〉

第3回
絵本講座のポスター



身が手創り
身が手創り
身が手創り

★「空と子ども絵本館 絵本講座」として、絵本館ホール19番館で3回にわたって開催された「月刊ものがたり絵本『こどものとも』の歩み」。第1回の開催が2009（平成21）年10月3日、第2回が10月10日。そして、第3回が年が明けた2010（平成22）年1月11日へと続いています。★一方、松居直氏御自



第1回～第2回
絵本講座のポスター

3回にわたる連続講座

『こどものとも』に込めた思い①
なぜ子どもの本を作るのか

◆出版という仕事は、読者がいらっしやらないければ成り立たない仕事なんです。本を作ります。それを手に取って読んでくださって満足していただかなければ、完結しない仕事

第1回絵本講座より



の制作過程については、2013（平成25）年7月に発刊された「松居直と『こどものとも』（ミネルヴァ書房）に詳しく記されています。★そこで、今回の会報より、前述書とも照らし合わせながら3回にわたる講座内容を抜粋してお伝えします。

◆本を作るってことももちろん大切ですが、子ども、読者の方の目やちゃんと、読者の方の満足していただけるよさかな本をどうして作るかというたいへん大きな課題が、これから日本出版界にはかかっていると思います。◆21世紀、どういふ本を作るのか、そこからどういふふうに進展していくのかは、改めて21世紀になぜ子どもの本を作るのかということが問われていくであろう。◆私は思っています。◆物と金とは問題になってるんですけど、人間の心とか思想とか哲学とか理想とか、そういうことはあまり出てこないですね。物と金に徹底的に欠けているものがあるんです。命がないんです。命があるのは、植物と動物と人間なんです。◆今、物と金に集中してるとことは、命のことをほとんど考えていないし、忘れていてと思うんです。だいたい命ってのはどういふものかってことを、子どもたちがちゃんと感じているんでしょうか。

本づくりの大きな課題

◆本を作るってことももちろん大切ですが、子ども、読者の方の目やちゃんと、読者の方の満足していただけるよさかな本をどうして作るかというたいへん大きな課題が、これから日本出版界にはかかっていると思います。◆21世紀、どういふ本を作るのか、そこからどういふふうに進展していくのかは、改めて21世紀になぜ子どもの本を作るのかということが問われていくであろう。◆私は思っています。◆物と金とは問題になってるんですけど、人間の心とか思想とか哲学とか理想とか、そういうことはあまり出てこないですね。物と金に徹底的に欠けているものがあるんです。命がないんです。命があるのは、植物と動物と人間なんです。◆今、物と金に集中してるとことは、命のことをほとんど考えていないし、忘れていてと思うんです。だいたい命ってのはどういふものかってことを、子どもたちがちゃんと感じているんでしょうか。



命の問題をいかに伝えるか

◆一番感謝をしなればならない命の問題を、これからどういふふうの子どもの本に伝えていくかということが、私にとっては、子どもの本を作る編集者としては非常に大きな問題だと思っております。◆命のこころを感じるには、言葉を豊かにして行かなくてはいいじゃないですか。植物や動物と違って、人間には言葉があります。言葉が人間の命を支えているんです。そういう豊かな言葉を感ずるとして、思ったり考えたり思い描いたりする力が言葉の中に、それは心に関わりがあるんですけど、子どもの中にずっーと発展していく◆伝わって発展して行かなければ、子どもたちの時代、人類の文化、文明はどんなふうになってしまふのか。非常に貧しい、ほんとに形だけのものになってしまふんじゃないか。もっとも豊かな言葉が、人々の心の中に芽生えて行かないといけない（つづく）

な課題が、これから日本出版界にはかかっていると思います。◆21世紀、どういふ本を作るのか、そこからどういふふうに進展していくのかは、改めて21世紀になぜ子どもの本を作るのかということが問われていくであろう。◆私は思っています。◆物と金とは問題になってるんですけど、人間の心とか思想とか哲学とか理想とか、そういうことはあまり出てこないですね。物と金に徹底的に欠けているものがあるんです。命がないんです。命があるのは、植物と動物と人間なんです。◆今、物と金に集中してるとことは、命のことをほとんど考えていないし、忘れていてと思うんです。だいたい命ってのはどういふものかってことを、子どもたちがちゃんと感じているんでしょうか。

な課題が、これから日本出版界にはかかっていると思います。◆21世紀、どういふ本を作るのか、そこからどういふふうに進展していくのかは、改めて21世紀になぜ子どもの本を作るのかということが問われていくであろう。◆私は思っています。◆物と金とは問題になってるんですけど、人間の心とか思想とか哲学とか理想とか、そういうことはあまり出てこないですね。物と金に徹底的に欠けているものがあるんです。命がないんです。命があるのは、植物と動物と人間なんです。◆今、物と金に集中してるとことは、命のことをほとんど考えていないし、忘れていてと思うんです。だいたい命ってのはどういふものかってことを、子どもたちがちゃんと感じているんでしょうか。

な課題が、これから日本出版界にはかかっていると思います。◆21世紀、どういふ本を作るのか、そこからどういふふうに進展していくのかは、改めて21世紀になぜ子どもの本を作るのかということが問われていくであろう。◆私は思っています。◆物と金とは問題になってるんですけど、人間の心とか思想とか哲学とか理想とか、そういうことはあまり出てこないですね。物と金に徹底的に欠けているものがあるんです。命がないんです。命があるのは、植物と動物と人間なんです。◆今、物と金に集中してるとことは、命のことをほとんど考えていないし、忘れていてと思うんです。だいたい命ってのはどういふものかってことを、子どもたちがちゃんと感じているんでしょうか。